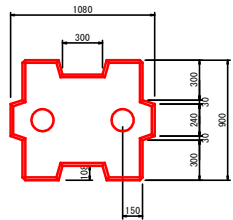


根固工構造図(参考図)

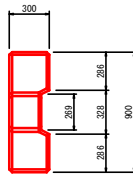
平型0.5t:かみ合わせ配列

標準ブロック S=1/20

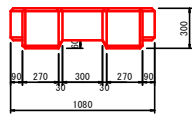
平面図



側面図

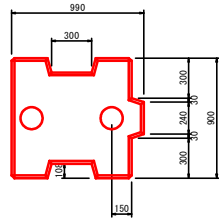


正面図

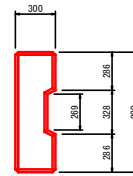


端部用ブロック S=1/20

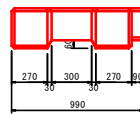
平面図



側面図



正面図

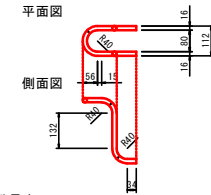


数量表

規格	種類	質量 (t)	コンクリート体積 (m3)	型枠面積 (m2)	吊鉄質量 (kg)
平型0.5t	標準型	0.44	0.195	2.19	1.47
	端部型	0.43	0.190	2.14	1.47

挿入鉄筋図 S=1/10

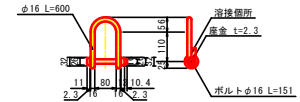
挿入鉄筋詳細図



数量表

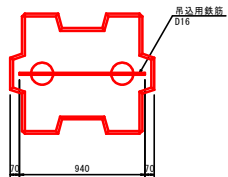
鉄筋種別	径φ (mm)	本の長さ (m)	本数 (本)	総長さ (m)	単位質量 (kg/m)	質量 (kg)
丸 鋼	16	0.814	2	1.628	1.58	2.57

連結金具詳細図

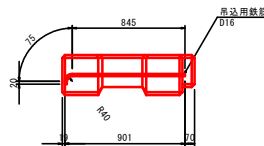
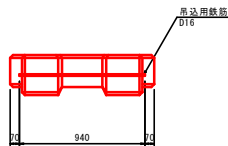
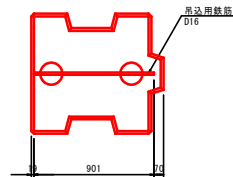


吊込用鉄筋図 S=1/20

標準ブロック



端部用ブロック



吊鉄筋数量表

鉄筋の種類	径 (mm)	鉄筋長 (m)	単位質量 (kg/m)	質量 (kg)
異形	16	0.94	1.56	1.47

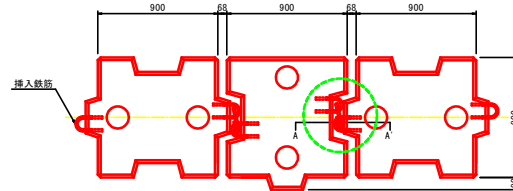
敷 設 図 S=1/20

かみ合わせ配列

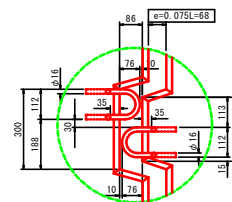
標準ブロック

端部用ブロック

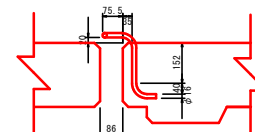
標準ブロック



点線部詳細図 S=1/10



A-A' 断面詳細図 S=1/10



参考図

工事名	R7吉士 仁賀木山線停車場線 (中の名橋)
路線名等	(一) 仁賀木山線停車場線
工事箇所	阿波市市場町日開谷 (中の名橋)
図面名	根固工構造図 (参考図) (平型0.5t:かみ合わせ配列)
縮尺	図 示
図面番号	1/7
会社名	
事業名	徳島県県土整備部支那県土整備局 吉野川庁舎

施工計画図1 S=1/100 仮設工・根固工

クレーン付バックホウ規格一覧表(参考)(日立建機を参考)				
標準バケット容量	0.09m ³	0.14m ³	0.22m ³	0.28m ³
機械重量	3.00t	4.44t	5.30t	7.2t
機械全幅	1.55m	1.96m	2.00m	2.32m
クローラ仕様	300mmゴムクローラ	400mmゴムクローラ	400mmゴムクローラ	450mmゴムクローラ(オプション)
吊上定格荷重	0.45t	0.49t	0.49t	0.80t
吊上定格荷重	作業半径1.0m以下	作業半径2.7m以下	作業半径3.0m以下	作業半径3.0m以下
吊上定格荷重	0.90t	0.90t	0.90t	0.90t
吊上定格荷重	作業半径1.0m以下	作業半径2.7m以下	作業半径3.0m以下	作業半径3.0m以下
適用範囲	適用範囲1 掘下～下流側の範囲 中詰材(新棄石)投入・表面均し・根固めブロック据付け		適用範囲2 大型土のう設置・搬去 左記以外の適用範囲	

施工条件

- 本橋周辺には迂回路がないため、橋道の時間通行止めを行う。
ただし、緊急車両の通行時は時間通行止めを解除し、作業車両は待避スペース①・②に搬出する。
デューピスの送迎車両と原舎の関係車両が橋道を利用しているため、施工時に利用時間帯の確認を行い、それに併せて、時間通行止めを行う。
- A2上流側にクレーン付バックホウの搬入路(斜度勾配1:2.0)があるため、上流側からの搬入となる。
そのため、クレーン付バックホウは上流側から中詰材投入・表面均しを行う片押施工となる。
備地・竹篠木の伐採・入口にある塩ビパイプの保護が必要である。
- 橋台・橋脚間の施工幅が約2mのため、クレーン付バックホウが0.22m³以下となりバックホウの使い分けが必要となる。
クレーン付バックホウ規格一覧表(参考)を参照。
- 水替え工(大型土のう・仮排水路)は、常時水位流量を対象としているため降雨時は資機材を河川内から搬出する。

送水管(ダブル管)設計条件						
口径 (mm)	外径 (mm)	内径 (mm)	定尺 (m)	参考質量 W(kg/m)	粗度係数 n	流量能力:1本 Q(m ³ /sec)
φ350	395.0	347.0	5.0	6.4	0.010	0.265
				流量能力:2本 Q(m ³ /sec)		0.530
				現況水位流量 Q(m ³ /sec)		0.5

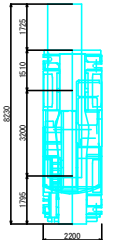
形状寸法と粗度係数は、カナパイプを参考

基準点座標値

点名	X座標	Y座標	標高
T-1	507.871	524.268	122.000
T-2	500.000	500.000	122.211
T-3	474.155	502.776	120.742

※ 標高は、任意基準である。
標高は、道路台帳の標高を参考に設定した。

車両諸元表(参考)	
TADANO GR-160N	
車種	ホイールクレーン
全長(mm)	8,230
全幅(mm)	2,200
車両総重量(t)	19.795
最小回転半径(前輪)	8.500
最小回転半径(全輪)	4.800
最小回転半径(後輪)	8.500



定格総荷重表(参考) TADANO GR-160N(アウトリガ:中間4.4m)									
ブーム長さ	6.50	10.70	14.90	19.10	23.30	27.50			
作業半径	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重
2.50	16.00	12.00	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
3.50	14.00	12.00	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
4.50	12.00	12.00	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
5.50	11.70	11.28	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
6.50	11.30	10.80	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
7.50	10.90	10.40	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
8.50	10.50	10.00	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
9.50	10.10	9.60	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
10.50	9.70	9.20	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
11.50	9.30	8.80	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
12.50	8.90	8.40	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
13.50	8.50	8.00	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
14.50	8.10	7.60	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
15.50	7.70	7.20	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
16.50	7.30	6.80	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
17.50	6.90	6.40	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
18.50	6.50	6.00	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
19.50	6.10	5.60	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00
20.50	5.70	5.20	9.00	7.00	5.00	3.50	2.50	1.50	1.00

※1 定格総荷重:W=2.10t(定格荷重:W=1.9t)は、大型土のう(W=1.7t)の落下しりし可能。
(現場発生材を使用しない場合)

※2 定格総荷重:W=0.75t(定格荷重:W=0.55t)は、根固めブロック(W=0.44t)の吊下しりし可能。

参考図

工事名	R7吉土、仁賀木山瀬停車場線(中の名橋) 阿波・市場日開谷 橋梁補修工事
路線名等	(一) 仁賀木山瀬停車場線
工事箇所	阿波市市場町日開谷(中の名橋)
図面名	施工計画図1 (仮設工・根固工)
縮尺	S=1/100 図面番号 2/7
会社名	
事業名	徳島県県土整備部県土整備局 吉野川庁舎

施工計画図2 S=1/100

仮設工・根固工

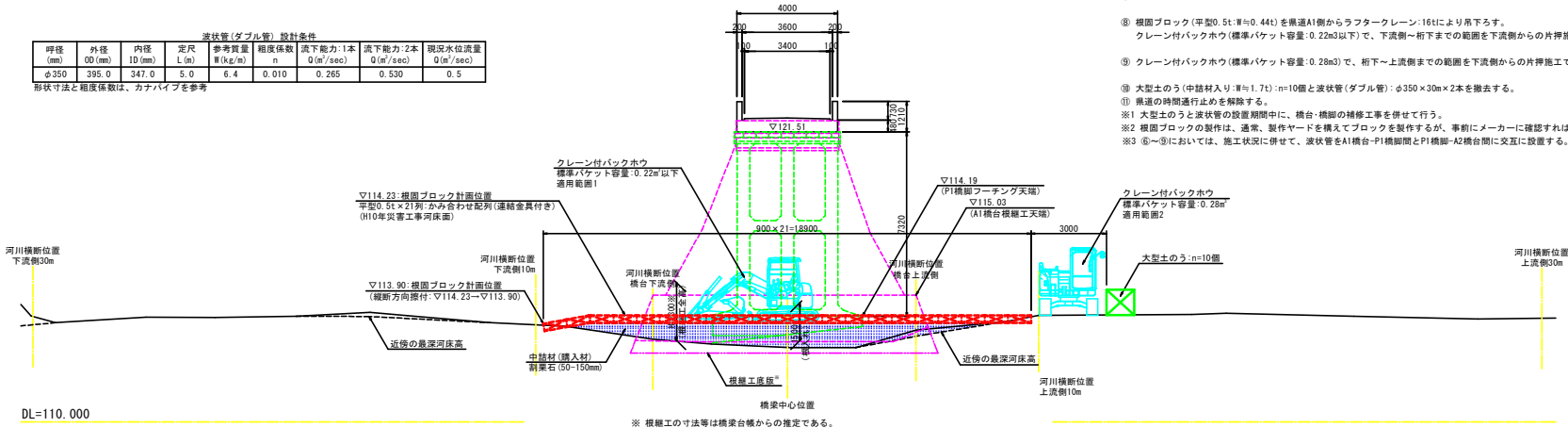
河川縦断面図 S=1/100

A1橋台-P1橋脚間

クレーン付バックホウ規格一覧表(参考)(日立建機を参考)				
標準バケット容量	0.09m ³	0.14m ³	0.22m ³	0.28m ³
機械重量	3.00t	4.44t	5.30t	7.2t
機械全幅	1.55m	1.96m	2.00m	2.32m
クローラ仕様	300mmゴムクローラ	400mmゴムクローラ	400mmゴムクローラ	450mmゴムクローラ (オプション)
吊走行定格荷重	0.45t 作業半径1.9m以下	0.49t 作業半径2.7m以下	0.49t 作業半径3.0m以下	0.80t 作業半径3.0m以下
吊上定格荷重	0.90t 作業半径1.9m以下	0.90t 作業半径2.7m以下	0.90t 作業半径2.9m以下	1.70t 作業半径3.0m以下
適用範囲	適用範囲1 柵下～下流側の範囲 中詰材(割栗石)投入・表面均し・根固めブロック据付け			適用範囲2 大型土のう設置・撤去 左記以外の適用範囲

波状管(ダブル管)設計条件						
外径 (mm)	内径 (mm)	定尺 L(m)	参考質量 W(kg/m)	粗度係数 n	流下能力:1本 Q(m ³ /sec)	流下能力:2本 Q(m ³ /sec)
φ350	395.0	347.0	5.0	6.4	0.010	0.265
					0.530	0.5

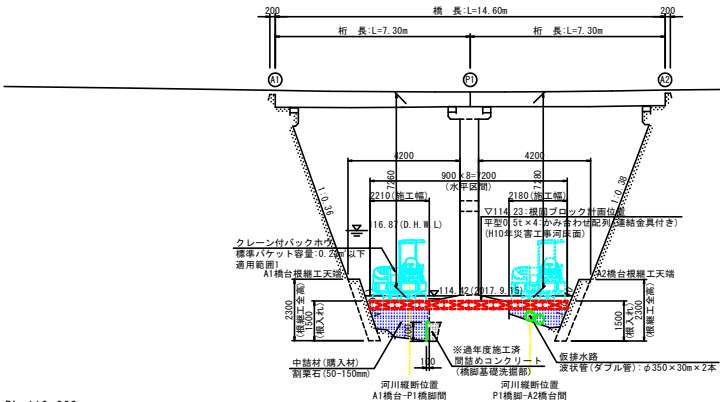
形状寸法と粗度係数は、カタバイブを参考



※ 根固工の寸法等は橋梁台帳からの推定である。

河川横断面図 S=1/100

橋梁中心位置



DL=110.000

施工手順(参考)

- ① 県道の時間通行止めを行う。
- ② 大型土のう(中詰材入り:W=1.7t):n=10個を県道A1側からラフタークレーン:16tにより吊下ろす。
クレーン付バックホウ(標準バケット容量:0.28m³)で、大型土のう:n=10個を設置する。
併せて、波状管(ダブル管):φ350×30m×2本をP1橋脚-A2橋台間に設置する。
- ③ 県道の時間通行止めを解除する。
- ④ P1橋脚基礎の洗掘部に間詰めコンクリートを打設する。
- ⑤ 県道の時間通行止めを行う。
- ⑥ 中詰材(購入材):割栗石(50-150mm)を県道A1側からラフタークレーン:16tにより吊下ろす。
クレーン付バックホウ(標準バケット容量:0.28m³)で、上流側～柵下までの範囲を上流側からの片押施工で中詰材を投入し、表面均しを行う。

- ⑦ クレーン付バックホウ(標準バケット容量:0.22m³以下)で、柵下～下流側までの範囲を上流側からの片押施工で中詰材を投入し、表面均しを行う。

- ⑧ 根固ブロック(平型0.5t:W=0.44t)を県道A1側からラフタークレーン:16tにより吊下ろす。
クレーン付バックホウ(標準バケット容量:0.22m³以下)で、下流側～柵下までの範囲を下流側からの片押施工で根固ブロックを据付ける。

- ⑨ クレーン付バックホウ(標準バケット容量:0.28m³)で、柵下～上流側までの範囲を下流側からの片押施工で根固ブロックを据付ける。

- ⑩ 大型土のう(中詰材入り:W=1.7t):n=10個と波状管(ダブル管):φ350×30m×2本を撤去する。

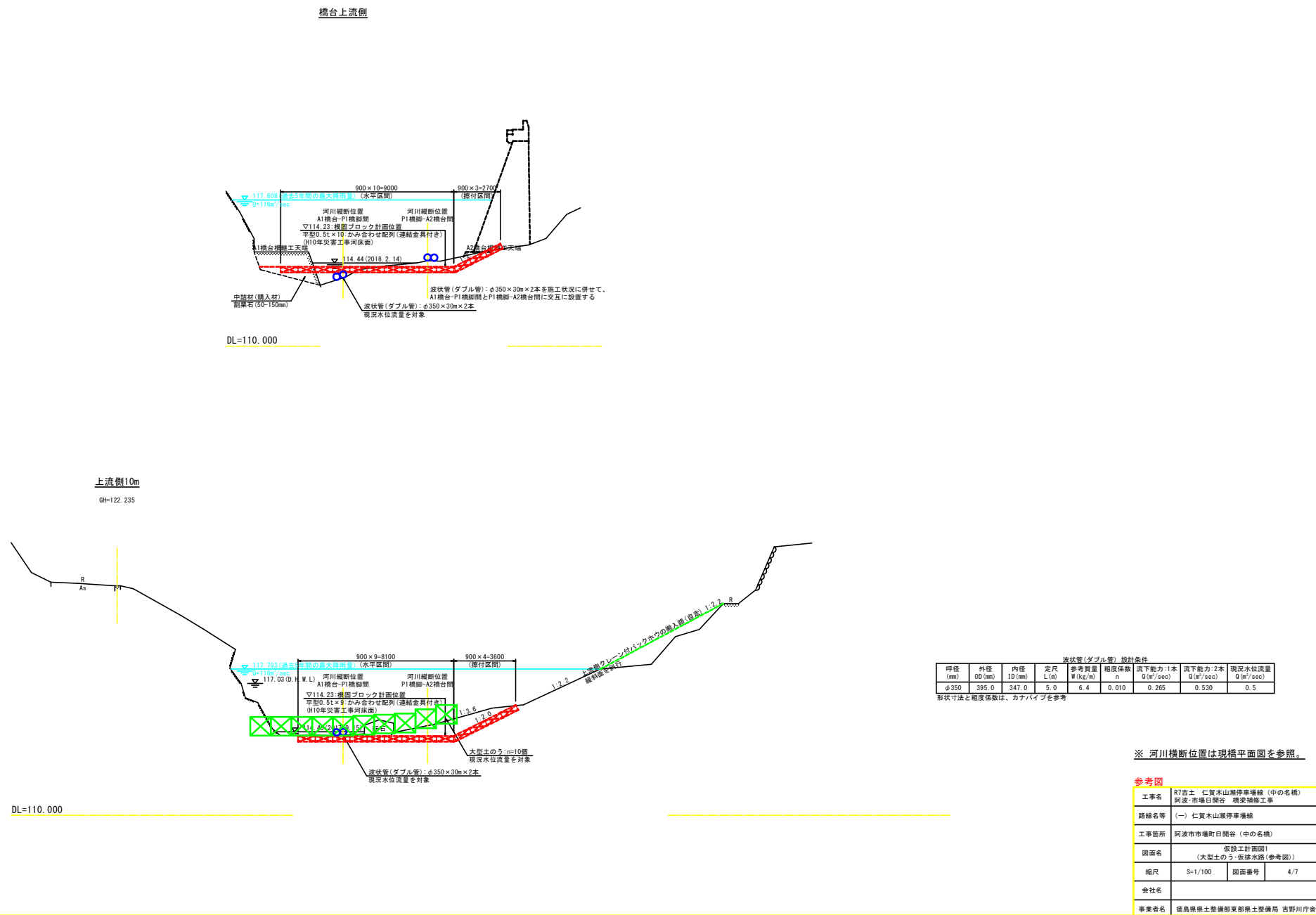
- ⑪ 県道の時間通行止めを解除する。
- ※1 大型土のうと波状管の設置期間中に、橋台・橋脚の修繕工事を併せて行う。
- ※2 根固ブロックの製作は、通常、製作ヤードを構えてブロックを製作するが、事前にメーカーに確認すれば工場の稼働状況によっては直接工場から現場への搬出が可能な場合がある。
- ※3 ⑥～⑨においては、施工状況に併せて、波状管をA1橋台-P1橋脚間とP1橋脚-A2橋台間に交互に設置する。

※ 河川縦断位置は現橋平面図を参照。

参考図

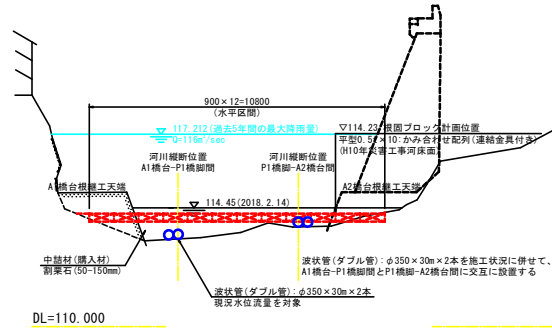
工事名	R7吉士・仁賀木山瀬停車場線(中の名橋) 阿波・市場日開谷 橋梁修繕工事
路線名等	(一) 仁賀木山瀬停車場線
工事箇所	阿波市市場町日開谷(中の名橋)
図面名	施工計画図2 (仮設工・根固工)
縮尺	S=1/100 図面番号 3/7
会社名	
事業者名	徳島県県土整備部東部県土整備局 吉野川庁舎

仮設工計画図1 S=1/100
大型土のう・仮排水路(参考図)

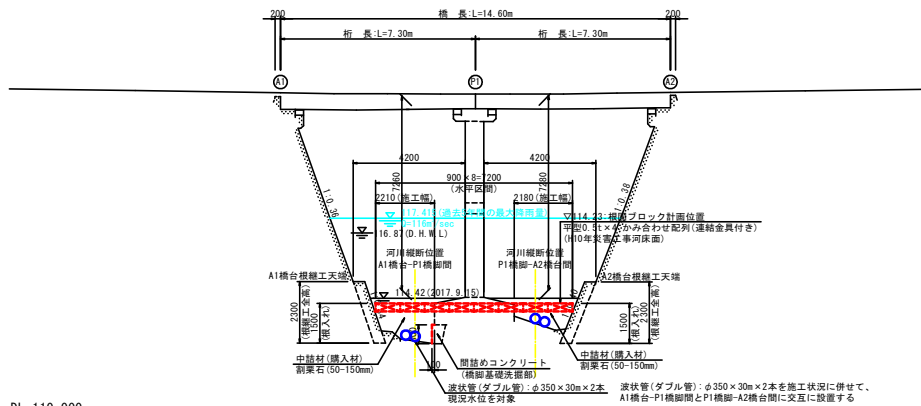


仮設工計画図2 S=1/100
大型土のう・仮排水路(参考図)

橋台下流側



橋梁中心位置



波状管(ダブル管) 設計条件

呼径 (mm)	外径 OD(mm)	内径 ID(mm)	定尺 L(m)	参考質量 W(kg/m)	相対係数 n	流下能力:1本 Q(m ³ /sec)	流下能力:2本 Q(m ³ /sec)	現況水位流量 Q(m ³ /sec)
φ350	395.0	347.0	5.0	6.4	0.010	0.265	0.530	0.5

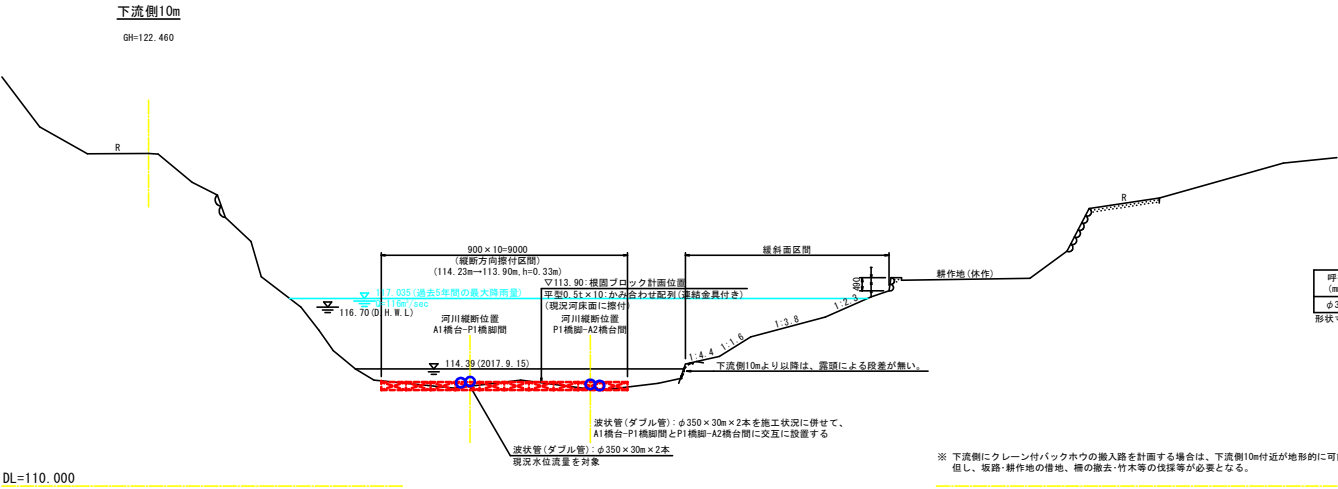
形状寸法と粗度係数は、カナパイプを参考

※ 河川横断位置は現橋平面図を参照。

参考図

工事名	R7吉市 仁賀木山瀬停車場線（中の名橋） 阿波・市町 日開谷 橋梁修繕工事		
路線名等	（一）仁賀木山瀬停車場線		
工事箇所	阿波市市場町日開谷（中の名橋）		
図面名	仮設工計画図2 （大型土のう・仮排水路（参考図））		
縮尺	S=1/100	図面番号	S/7
会社名			
事業者名	徳島県土木整備部東部土木整備局 吉野川庁舎		

仮設工計画図3 S=1/100
大型土のう・仮排水路(参考図)



波状管(ダブル管)設計条件							
口径 (mm)	外径 (mm)	内径 (mm)	定尺 L(m)	参考質量 W(kg/m)	粗度係数 n	流下能力:1本 Q(m³/sec)	流下能力:2本 Q(m³/sec)
φ350	395.0	347.0	5.0	6.4	0.010	0.265	0.530
				現況水位流量 Q(m³/sec)			
				0.5			

※ 河川横断位置は現橋平面図を参照。

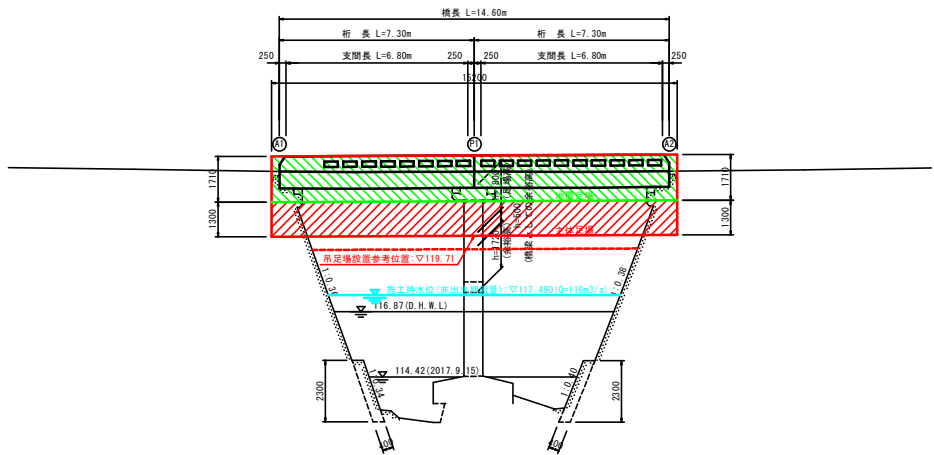
参考図	
工事名	R7吉土 仁賀木山瀬停車場線(中の名橋) 阿波・市場日開谷 橋梁補修工事
路線名等	(一) 仁賀木山瀬停車場線
工事箇所	阿波市市場町日開谷(中の名橋)
図面名	仮設工計画図3 (大型土のう・仮排水路(参考図))
縮尺	S=1/100 図面番号 6/7
会社名	
事業者名	徳島県土木整備部東部県土整備局 吉野川庁舎

※ 下流側にクレーン付バックホウの搬入路を計画する場合は、下流側10m付近が地形的に可能である。
但し、取捨・耕作地の借地、橋の撤去・竹木等の伐採等が必要となる。

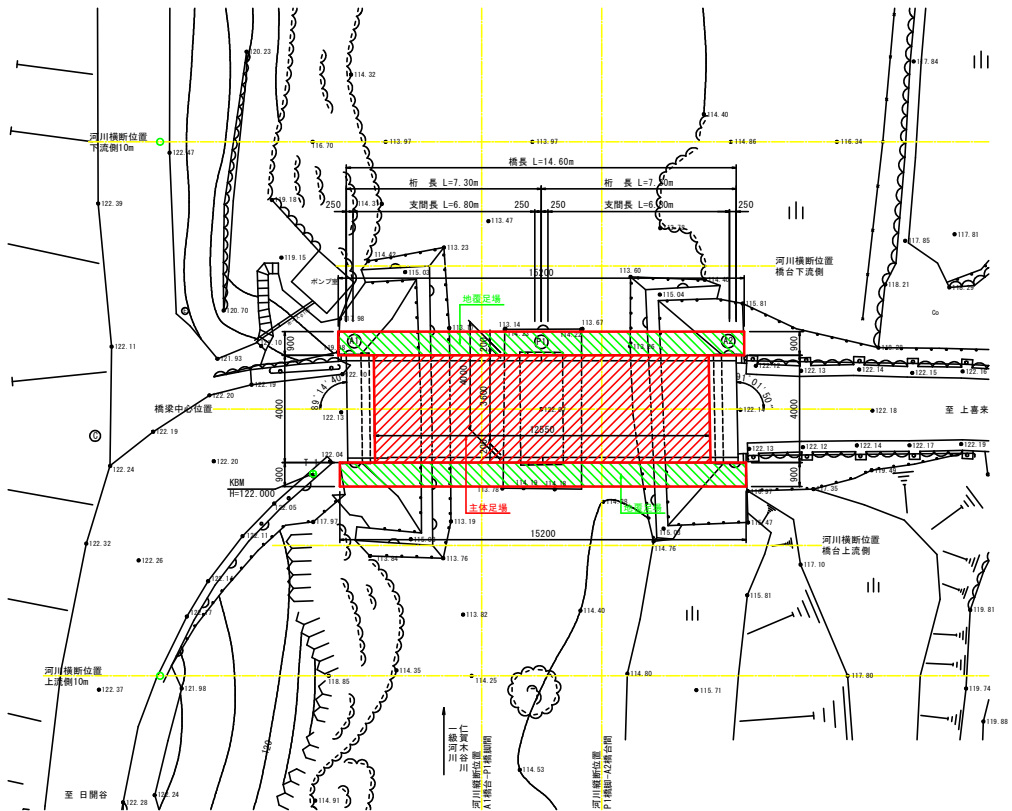
仮設工計画図4

吊足場(参考図)

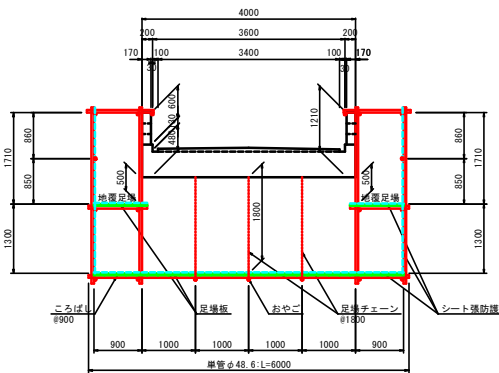
側面図 S=1/100



平面図 S=1/100



標準断面図 S=1/50



吊足場面積
地覆足場: A1=15.20m×0.90m×2=27.36m²
主体足場: A2=12.55m×4.00m+27.36m²=77.56m²
総吊足場: Z A=27.36m²+77.56m²=104.92m²

※ 本橋周辺には迂回路がないことから、吊足場設置・撤去作業時は、時間通行止めまたは片側交互通行規制が必要となる。但し、緊急車両通行時は作業車を撤出できるようにすること。

参考図

工事名	R7吉土 仁賀木山瀬停車場線(中の名橋) 阿波・市場日開谷 橋梁補修工事		
路線名等	(一) 仁賀木山瀬停車場線		
工事箇所	阿波市市場町日開谷(中の名橋)		
図面名	仮設工計画図4 (吊足場(参考図))		
縮尺	図示	図面番号	7/7
会社名			
事業者名	徳島県土木整備部東部県土整備局 吉野川庁舎		